

新たな基金が始まりました

九州の水がめと呼ばれる阿蘇、水をもたらす阿蘇の自然を共に守りませんか？

応援してください！



阿蘇の草原を守り地下水を育む活動

九州の水を育む 阿蘇の守り手基金

日本一の面積を誇る阿蘇の草原は、千年以上の間、放牧や野焼きなど地元の人々の生業により維持されてきました。

しかし、維持活動の担い手不足が進み、約30年後には今よりも6割減少すると予測されています。

阿蘇の草原を守ることは九州の水を守ることです

阿蘇は九州の水がめと呼ばれ、
白川を初めとした
6つの一級河川の水循環を
支えています。

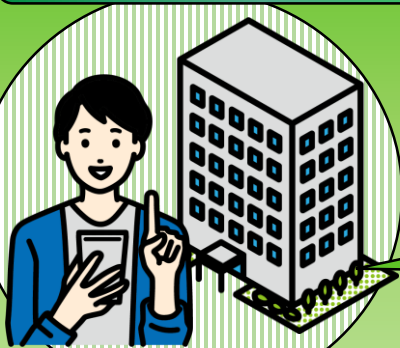
6つの一級河川

白川・菊池川・緑川(熊本県)
筑後川(熊本県・大分県・福岡県・佐賀県)
大野川(熊本県・大分県)
五ヶ瀬川(熊本県・宮崎県)

詳細は裏面をご覧ください

お寄せいただいた寄附金の使い道

阿蘇の草原面積2万2000haの
7割（1万6000ha）で
毎年野焼きが行われています



個人・企業

寄附することで…

草原保全面積や
水源涵養量の
貢献度を証明

公益財団法人への
寄附による
税制優遇

寄附

寄附金は草原維持活動の
費用に充てられます。

阿蘇を支援したい！

寄附額に応じた貢献度を
証明します。

貢献証書



草原維持活動
（野焼き・輪地切り等）の支援

野焼きをしなければ
草原は荒れ、雑多な草木が
生えるヤブになってしまいます。
野焼きの担い手は年々減少し、
人手・費用ともに不足している
状況です。

水源涵養への貢献度

草原維持＝地下水涵養

維持できる
草原の面積

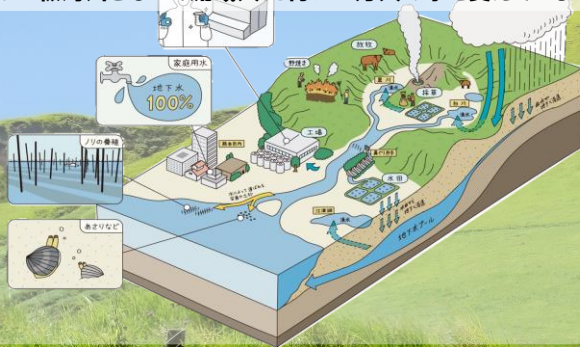
水源涵養量

数値化

貢献証書

寄附による
貢献度を証明

阿蘇の年間降水量は、全国平均の2倍。阿蘇の草原に降った雨は、
地中に貯えられて豊富な地下水となり、
ゆっくりと河川に送り出されます。草原が育んだ地下水は
6つの一級河川となって流域人口約500万人の水を支えています。



寄附の流れ

寄附金申出書の提出

寄附金のお振込み

貢献証書の発行

令和7年受付分につきましては
令和8年6月頃の発行
を予定しています。

寄附金申出書の様式や
お振込み先については
熊本県ホームページで
詳細を御確認ください。



<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/49/241676.html>

このような方々からの
支援を想定しています

- 6つの一級河川の流域にある企業
- SDGs登録事業者等
- 白川の恩恵を受ける自治体
- 阿蘇を応援したい個人 など



【お問い合わせ先】

【貢献度の証明について】

熊本県環境生活部環境局
環境立県推進課
(TEL 096-333-2272)

〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1

【いただいた寄附金の用途について】

熊本県企画振興部地域振興・世界遺産推進局
阿蘇草原再生・世界遺産推進課
(TEL 096-333-2153)

【寄附の手続きについて】

公益財団法人 阿蘇グリーンストック
(TEL 0967-32-3500)

〒869-2307 熊本県阿蘇市小里656-1
阿蘇草原保全活動センター内